

Japan Canada Today

日加トゥデイ

Japan Canada Today English:
Japan Canada Today English is available on the back front page, page 16 and page 15. Featured are Ms. Oikawa's Foreign Minister of Japan's Commendation ceremony, the Vancouver Cherry Blossom Festival, and community events.



ウエストバンクーバー市アンプルサイド・パークで。Photo by Koichi Saito

バンクーバーさくら祭り

各地で関連イベント開催

サクラデイズ・ジャパンプラエアは4月13日、14日

メトロバンクーバーがさくら色に染まるこの季節に毎年開催されるバンクーバーさくら祭り。今年は3月29日から始まっている。桜を愛でながら楽しめるイベントが各地で行われ、街も気分も春爛漫の2日イベント。できる人気のサクラデイズ・ジャパンプラエアは4月13日、14日に今年もバンデューセン植物園で開催される。

桜と共に日本文化を体験 (関連記事8ページ)

バンクーバーで

天皇誕生日祝賀レセプション開催

天皇陛下が64歳を迎えられた2月23日の誕生日を祝う天皇誕生日祝賀レセプションが、在バンクーバー日本総領事館主催で3月8日に行われた。祝賀レセプションには約300人が出席。ブリティッシュ・コロンビア(B.C.)州議員、バンクーバー市議、各国の在外公館代表やバンクーバー日系コミュニティで活躍する財文化界からの出席者が、天皇陛下の誕生日を祝った。

多くの人が出席したことに感謝の気持ちを述べた丸山浩平総領事は、「天皇誕生日を祝い、カナダと日本の良好な関係が続く、さらに進歩していくことを祈ります」とあいさつした。乾杯の音頭をとったのはB.C.州ブルース・ラーストン森林大臣。天皇陛下への祝いの言葉を述べるとともに、B.C.州と日本との関係の重要性を強調した。(取材 古川紋)

目次

- カナダニュース..... 3
- 日系コミュニティ.....5, 6, 7, 11
- Today's セレクト.....8, 9
- スポーツ.....10
- メープルひろば.....12
- English page.....15, 16

日加トゥデイオンラインはウェブサイトですべての記事無料

<https://www.japancanadatoday.ca/>

もしくは、こちらのQRコードをご利用ください。



ZIPAIRバンクーバー就航



バンクーバー空港70番ゲートに到着する成田からのZIPAIR第1便。2024年3月13日。(撮影 日加トゥデイ)

第1便が成田から到着

定期より少し早めに成田から到着したZIPAIRエア第1便がバンクーバー空港に姿を見せた。3月13日、カナダと日本を結ぶ初の国際線中長距離LCCが就航した。バンクーバー成田線は週3便で運航を開始。7月28日からは週5便となる。バンクーバー空港での記念式典に出席した代表取締役会長・岩越宏雄氏は機材が揃えば1日1便での運航も視野に入れていると語る。現在は3カ月先まで予約でほぼ満席と明らかにした。

日加トゥデイからのお知らせ

日加トゥデイでは、日系強制移動を経験した方々の物語をまとめるインタビュー企画を2024年に実施いたします。当企画に参加できる方、参加できる方をご存じの方は、当社までご連絡いただくと幸いです。インタビューでの質問内容など参加前のご質問がある場合もご連絡ください。

今年4月はカナダ政府による強制移動政策解除から75周年となります。昨年はカナダ政府の謝罪から35年となりました。日系カナダ人に何が起き、そして、差別を乗り越えて復活したコミュニティの物語を紡いでいきたいと思ひます。

ご協力いただける方はぜひご連絡ください。よろしくお願ひいたします。

天皇誕生日を祝いあいさつする丸山浩平総領事。2024年3月8日、バンクーバー市。(撮影 齊藤光二)



Jme

日本の番組、 カナダで 観られます

テレビジャパンが **Jme** (ジェイミー) に生まれ変わりました!

NHKと民放のいいとこ取り!
定額見放題のインターネット動画配信サービス!
ライブチャンネルにオンデマンドも!

新規登録で

新サービス開始記念

30日間無料!

2024.3.20 Wed ▶ 4.30 Tue

詳しくはこちらから

watch.jme.tv



キャンペーン特典はウェブサイトからの新規登録に限ります。

上記期間中に新規登録すると、開始日から30日間無料でお試しいただけます。

キャンペーン後のJme視聴料はUS\$25/月額となります。

Jmeは日本の著作権保持者から正式に許諾を受けた安心安全なサービスです。

原田徹監督に聞く 「将軍」撮影を通して触れた日系コミュニティ

待望の「SHOGUN 将軍」が2024年2月からディズニープラスで始まった。主演の真田広之さんをはじめ豪華キャストによるテレビシリーズの撮影は、2021年からバンクーバー近郊で行われた。

今回は撮影中にバンクーバーに滞在していた原田徹監督へのインタビューを紹介する。2022年5月、バンクーバー市内で話を聞いた。

映画監督、また舞台演出家として活躍してきた原田徹監督。カナダでの「将軍」撮影では、「テクニカル・スーパーバイザー」としてバンクーバーに10カ月あまり滞在することになった。「いろいろなご縁があったおかげです」と振り返る。

文化の違いを説明した撮影現場

「テクニカル・スーパーバイザー」。原田監督の「将軍」撮影現場での役どころだ。17世紀の日本を舞台にした作品なので、登場人物の様子や動き、家屋や城の美術的な面も、当時の日本のように見せなくてはならない。それを原田監督がチェックし、必要な修正を指示する。

作品の主な出演者は、日本の俳優がバンクーバーに来て演じる。一方、武士・武家の妻・漁村の人々など多くのエキストラは、バンクーバーで日系人を募集した。ところが、正座や、すり足は、生活習慣の違いで日系カナダ人にはなかなか難しい。さっそく原田監督の目が光る。なんとか難行苦行に耐えたエキストラに、「長時間よくがんばってくれました」と感謝する。武士の着物には、刀が落ちないように帯を巻かね

ばならない。そこで、日本から時代劇衣装の着付けのベテランが呼ばれ、カナダ人衣装部の20数人に講習会。スマートフォンで撮った手順を見ながら、カナダ人は武士の着付けに取り組んだ。「刀が落ちなくなりました」と原田監督、満足げ。

壺を置けばカナダ人は花を生ける。「壺には花は生けない」と一声。

畳の上で草鞋を履いたままだと、「はだして」とまたもや監督の声が飛ぶ。「説明して、やっとはだしになってもらいました」

日系人を含め北米のスタッフと10カ月の長丁場だったが、日本の文化・習慣を説明することで、違いを理解してもらい、そのうち楽しんでもらえるようにもなった。すでに撮影した場面の撮りなおしも出てきた。よりよいものを作ろうというスタッフの気概からだ。

違いを楽しんで制作

海外で規模の大きい作品の制作に携わったことについて原田監督は、「チャンスに恵まれた」と言う。そして、日本とカナダの撮影現場では、いろいろな違いがあることを知った。「ハロウィーンやクリスマスの衣装を着けたスタッフとの仕事は愉快でした」。違いをおもしろいと思えるようになった。

「コロナ禍では、感染が心配なうえ、国際間の往来がままならないことは不便でした。でもカナダの日系の方々が参加してくださったことで、作品の制作が可能になりました」と感慨深げに語る原田監督。黒地に白く「将軍」のロゴがある帽子が似合っていた。

フルインタビューはオンラインで。(取材 高橋文)



原田徹監督、バンクーバー五輪聖火台の前で。2022年5月29日(撮影 斉藤光一)

原田徹監督

大阪芸術大学映像計画学科卒。大学在学中、8ミリ映画「午後の幻想曲」がヒロシマ国際アマチュア映画祭に入選。卒業後、助監督として活動を開始。篠田正浩、深作欣二、五社英雄、勅使河原宏、黒木和雄、工藤栄一ら日本映画を代表する数々の監督につく。1993～94年、文化庁在外芸術家研究員としてハリウッドに滞在。1992年、監督デビュー。京都の太秦を拠点に時代劇に携わる。「風車の浜吉」「七衛門の首」「八丁堀捕物ばなし捕物帖」「必殺仕事人2009」をはじめ多数。

BC州医療保険 MSP

州外やカナダ国外滞在中に適用となる条件と手順

ブリティッシュ・コロンビア (BC) 州が提供する公的医療保険「MSP (Medical Service Plan)」が、一時的な BC 州外やカナダ国外滞在中にも適用される場合がある。

旅行シーズンを迎えるこれからの時期に知っておきたい、その条件や手順を紹介する。

BC 州政府のウェブサイトでは、条件を満たした場合でも州が全額負担することはないため、旅行保険加入など必要な準備をするよう呼びかけている。

MSP の適用条件は、旅行など一時的に BC 州を離れている場合で、予期せぬ事態で医師による治療を受けた場合のみ。医師による治療以外の医療サービスは対象外となる。

BC 州外の国内で医療サービスを受けた場合

有効な BC サービスカードを提示すれば MSP が適用される。ケベック州以外の州・準州では、ほとんどの医師はその州・準州の健康保険制度に請求し、各州・準州はお互いに費用を回収する仕組みになっている。

ケベック州に滞在の場合はその場で支払いが求められ、のちに MSP からの払い戻しを請求しなければいけない場合がある。

カナダ国外での緊急医療サービス

国外での医療費は、MSP で支払われる金額よりもはるかに高額になる可能性があることを踏まえておく。MSP の払い戻し対象となるのは、医師による治療のみで、BC 州の医師料金基準に限定される。払い戻し額は同じ治療が BC 州で行われた場合を超えることはない。

払い戻し申請方法

「Out of Country Claim Form」に必要事項を記入し、「医療行為を受けた日付と詳細を含む明細書」と「未払いの請求書、または支払い済みの場合は領収書の原本」を添えて、Health Insurance BC (HIBC) に請求する。

医療費の請求は、受診日から 90 日以内、入院した場合は退院日から 6 カ月以内に行う。英語またはフランス語以外の領収書や請求書には翻訳が必要。

完全な保証を受けたい場合は、1 日だけの出国予定でも民間保険会社の医療保険に加入することを推奨している。

申請書類入手方法などは「日加トゥデイ」オンラインを参照。

ZIPAIR バンクーバー・成田線 週7便運航を視野に

バンクーバー・成田線を就航したジップエアは、現在は週3便で運航し、7月28日からは週5便となる。

成田からの第1便が到着した3月13日、バンクーバー空港の出発ゲート前で行われた記念式典に出席した ZIPAIR Tokyo 代表取締役会長・岩越宏雄氏は「機材が揃ってればデイリーでオペレーションしたいと思っています」と語った。カナダと日本を結ぶ初の国際線中長距離 LCC として「これまでにないイノベティブなエアラインとして、快適なフライトを提供できると自信を持っています。そしてこれが国際線の新しいスタンダードになると確信しています」と今後自信を見せた。

現在は数カ月先まではほぼ満席という。機材は現在ボーイング 787-8 型機で、290 席、そのうちジップフルフラット席が 18 席。2月にインタビューに応じた同社マーケティングマネージャー森本マーク氏によると「全 290 席、サービス内容は同じ」という。一律のエンターテイメントや機内食サービスはなく、個人モニターもない。食事は事前予約のみ、軽食やドリンクは機内で無料インターネットサービスに接続して自身のスマートフォンで注文可能。

現在の運航日は月・水・土、7月28日からは月・火・水・金・土となる。



バンクーバーからの ZPAIR (ジップエア) 第1便の乗務員。3月13日、バンクーバー空港。(撮影 日加トゥデイ)

ロリン・オイカワ氏へ外務大臣表彰



外務大臣表彰を受け取ったロリン・オイカワ氏(左)と在バンクーバー日本国総領事館・丸山浩平総領事。2024年3月14日、バンクーバー市。(撮影 斉藤光一)

在バンクーバー日本国総領事館主催によるロリン・ゲイル・オイカワ氏への令和5(2023)年度外務大臣表彰伝達式が3月14日、バンクーバー市内のホテルで行われた。

オイカワ氏は「全カナダ日系人協会会長やグレーター・バンクーバー日系市民協会会長等を歴任し、カナダの日系人及び在留邦人コミュニティの発展及び日加間の友好増進に大きく寄与した」功績が認められての受賞となった。

オイカワ氏は、受賞について「すごく驚きましたが、とても光栄に思います」と喜んだ。家族や友人と伝達式を迎えられるのはうれしいと笑った。全カナダ日系人協会 (NAJC) やグレーター・バンクーバー日系市民協会 (GVJCCA) の会長を務められたことは日系の全国団体と地方団体の両方でコミュニティと共に日本の文化や先祖の物語を伝えることができ幸せだったと語った。

「今日ここに出席できなかった多くの人にお礼を言いたいと思います。色々な場面で共にした先輩たちやコミュニティとの関係があって今の自分があり、これまで携わった仕事へのご助力に心から感謝と敬意を表したいと思います」と笑顔を見せた。

(取材 三島直美)

カナダ日系強制移動政策終了から75年を迎えて

カナダ政府による日系カナダ人強制移動政策が1949年3月31日で終了して今年で75年を迎えた。これまで強制移動を経験した人たちが、経験を支えている人たちに話を聞いたり、強制移動の事実を調べたりしてきた。厳しく辛い経験をしているにも関わらず、前向きな人たちが多いことに、驚き、勇気づけられることが多かった。

カナダ政府は1988年に謝罪し、強制移動経験者と日系カナダ人コミュニティへの補償に合意した。1942年から始まった強制移動は、1941年12月7日の日本軍によるパールハーバー攻撃を機としているが、

75年を迎えて

根底にあったのはカナダでの日系人への差別だった。カナダ政府の強制移動政策は、カナダ国民ということではなく、人間への対応として最低だったと思う。

時代が今とは違うとはいえ、なぜカナダ政府はそこまでかたくなに日系人に対して差別的な政策をとったのか。もう過ぎて終わったこととは流せない疑問が残る。

歴史に「もし」はないが、節目の今年に「なぜ」を追いかけようと思う。そして、もう一度、強制移動経験者たちの話を聞き、辛い経験だけでなく戦後の日系コミュニティの復興の軌跡を紡いでいければと思っている。

This year commemorates 75 years since the Canadian government's internment policy for Japanese Canadians came to an end on March 31, 1949. I have interviewed people who have experienced internment and those who supported those survivors. Despite the harsh and painful experiences, I have been surprised and encouraged by the positive attitude demonstrated by many survivors.

In 1988, the Canadian government apologized and agreed to provide compensation to both the survivors and the Japanese Canadian community.

The roots of the Canadian internment policy, initiated in 1942 following the Japanese army's attack on Pearl Harbor on December 7, 1941, were deeply entwined with discriminatory attitudes towards people of Japanese descent in Canada. It's evident that the Canadian government's internment policy not only infringed upon the rights of Canadian citizens but also violated basic principles of humanity.

Although the times have changed, it is worth asking why the Canadian government was so insistent on its discriminatory policy towards Japanese Canadians.

In this anniversary year, my aim is to not only listen to the firsthand accounts of survivors but also to document the journey of community resilience in the aftermath of the war. By doing so, we honour the past and strive toward a more inclusive future. (Naomi Mishima)

アート・ミキ氏

マルルー二首相でなければリドレスは成立しなかった

ブライアン・マルルー二元首相が2月29日死去した。84歳だった。第18代首相として、アメリカとの自由貿易、GST (Goods & Services Tax) 導入、国営企業民営化など、カナダの転換期となる経済政策を実行したことで知られる。

多くの政治家や関係者が思い出や功績を語るが、その中に1988年のリドレスはない。

しかし日系カナダ人コミュニティにとってマルルー二氏は、戦時補償について合意し、カナダ政府として謝罪した首相として深く記憶に刻まれる。

1988年9月22日、マルルー二首相は全カナダ日系人協会・会長アート・ミキ氏とともに戦時補償問題の合意書に署名した。

当時のマルルー二首相の印象を聞くと、ミキ氏は昨年12月に出版した自身の著書「Gaman - Perseverance: Japanese Canadians. Journey to Justice」を引用した。そこには、署名直後のマルルー二首相の言葉があった。

「ここにいらっしゃるあなたやコミュニティのリーダーの皆さん、中には86歳や87歳の個人的に(強制収容を)経験された方々もいますが、皆さんに向けて私が言えることは、今日この日は、日系コミュニティにとっても、

カナダにとっても、長い間待ち続けてきた瞬間であり、寛容さと正義の瞬間だったと思います。私は、カナダの公平性を信じてくれた日系カナダ人の皆さんのためにこれを実現したかったのです。それからマルルー二氏が拍手を始めると、周りからも拍手が起きた。(日加トゥデイ記)

カナダ政府による日系人強制移動政策は1942年初めから始まり1949年3月末まで続いた。リドレス運動は1977年、日系カナダ人1000年祭を機にその動きが高まり、1984年ミキ氏が全カナダ日系人協会・会長に就任して本格的に始まった。それから4年、紆余曲折を経てその日を迎えた。政策終了から約40年がたっていた。

著書には、署名のために階段を下りて会場へ移動する時のマルルー二首相との会話が引用されている。長い時間がかかったが待つに値する時間だったと言ったミキ氏に、「これが正しいことだと他の議員を説得するのに時間がかかった」と答えたという。その言葉にマルルー二氏ももっと早くに補償問題を解決したかったという意思が見えたと回顧している。

またその気さくな人柄も著書の中で紹介した。引用したのはミキ氏が当日署名

のために待機していた部屋でのごと。マルルー二氏が入ってくる前に首相を何と呼ぼうか悩んでいると入ってくるなり、「ハロー、アート」とファーストネームでミキ氏を呼んで握手を求められ、自分もなんのためらいもなく「ハロー、ブライアン」とファーストネームで返したと当時を振り返っている。

ミキ氏にマルルー二氏のエピソードを聞いた。10年後のリドレス10周年にマルルー二氏と妻ミラ氏にトロントで会ったという。リドレスが日系カナダ人コミュニティにポジティブな影響を与えたと告げると、政府の補償額はいくらだったのかと聞かれ、補償額を知らなかったことに驚いたと振り返った。金額を告げると特に驚いた様子を見せなかったという。長男のベン氏も同席しており、マルルー二氏は日系カナダ人から認められていることを喜んでおられたと回想した。

「もし、ブライアン・マルルー二氏の正義と人権に対する個人的な尽力と、ルシアン・ブシャル氏の強力なサポートがなければ、1988年の和解は実現しなかっただろうと思います」とミキ氏。著書の中で署名直後のマルルー二首相の言葉の後に「今日は、私たちのコミュニティにとってだけ

でなく、人権問題にとっても歴史的で画期的なできごととなるでしょう」とミキ氏が返している。そしてその通りとなった。ミキ氏は、このリドレス合意は、後にウクライナ人、中国人、先住民に謝罪と補償を与える前例となったと説明した。「マルルー二家の人たちは気さくで話しやすい人たちでした」とも振り返った。10年たっても署名前に気さくにファーストネームで呼んで握手を求めたマルルー二首相と変わっていなかったようだ。

3月23日、ブライアン・マルルー二元首相の国葬がモントリオールで行われた。ジャスティン・トルドー首相をはじめ、多くの関係者が別れを惜しんだ。

全カナダ日系人協会は3月1日にフェイスブックで声明を発表し、哀悼の意を表した。

(記事 三島直美)

日系コミュニティの「日系だより」
「メールひろば」はこちらのQR
コードから読み込めます。



To access the English version
of the Nikkei newsletter, scan
this QR code.



「人生を振り返り、明日を見据え、熱く語った！」 第36回ブリテイッシュ・コロンビア州日本語弁論大会開催

ブリテイッシュコロンビア州日本語弁論大会の競演もますます激しさが増し、うれしい審査員泣かせとなっていた。日本語への関心の入り口は、「アニメ、漫画、ポップ

カルチャーをもつと理解しなかったから」という声が多く、その後、日本文化への理解へと深化している。在バンクーバー日本国総領事館・丸山浩平総領事が表彰式で「本来、他国語を学ぶことは、とても苦痛を伴うものなのに、皆さん楽しんで学んでおられるような印象でした」と述べた。

朝日ベースボール創設10周年 上西ケイさん102歳誕生祝い



誕生日ケーキのろうそくを吹き消す上西ケイさん。2024年1月7日、日系文化センター・博物館 (撮影 斉藤光一)

朝日ベースボール・アソシエーションの新年会が1月7日ブリテイッシュ・コロンビア州バーナー市の日系文化センター・博物館で開催された。

今年で創設10周年となる朝日ベースボール。この日は、朝日軍レジェンド上西ケイさん102歳の誕生会も行われ、多くの朝日選手や関係者が集まった。1939年に17歳でルーキーとして朝日軍に入団した上西ケイさんは、今では唯一の戦前にプレーしていた選手。1月11日の誕生日を前に、この日は豪華なケーキと花束とともに参加者全員でハッピーバースデーの



質問に答える、平野啓一郎氏。2024年3月18日、UBC (撮影 斉藤光一)

作家・平野啓一郎氏講演会 バンクーバーで開催

「ある男」「マチネの終わり」などの小説で知られる作家・平野啓一郎氏が「私とは何か？」という問いをテーマにした講演会を開催した。当日は英語での講演のあと質疑応答の時間があり、著書や作家活動、アイデンティティについてなどの質問があった。講演の後には参加者が平野氏と直接話したり、サインを求めたりできる時間も設けられ、ファンにとっては楽しいひと時となった。

今回の「大学生の部」の各カテゴリー優勝者ケリー・デンさん、ソヒリさん、チボン・ショウさんは、3月24日オタワでの「カナダ全国日本語



参加者で記念撮影。2024年3月2日、UBC (撮影 笹川守)

桜楓会2024年新年会を開催 寒空でも会場は温かく賑わう

久保克己会長は「桜楓会今年で39年目です。皆さんの元気なお顔が見ることができて本当に幸せです」と喜んだ。



食後の和気あいあいとした雰囲気。2024年1月11日、日系文化センター・博物館 (撮影 古川紋)

バンクーバー桜楓会の年次総会および新年会が1月11日、ブリテイッシュ・コロンビア州バーナー市の日系文化センター・博物館で開催された。

「日本好き高校生たちの熱き戦い！」
メトロバンクーバー・ジャパンプォール2024
今年で第7回を迎えるメトロバンクーバー・ジャパンプォールが3月9日、日系文化センター・博物館で開催された。主催はJETTプログラム同窓会BC&ユークン支部。



左から、教師 Grace Ho さん、優勝チーム LARGE FRIES の Kevin Li さん、Alex Meng さん、Gabriel Sillador さん、丸山浩平総領事。2024年3月9日、日系文化センター・博物館

酒ワークショップ開催

日本酒の美味しさを バンクーバーで発信

日本酒類輸出コーディネーター・アクシスプラニング主催のワークショップが2月23日、ブリテイッシュ・コロンビア州バンクーバー市で開催された。会場にはカナダで販売・輸入を手掛ける11社が自慢の日本酒を紹介した。BC州日本酒協会小西隆之会長は、販売にコストがかかるカナダだが日本酒人気はかなり高いという。欧米ではアメリカに次いで人気があり、ポテンシャルは高いと見ている。高い税率や運送保管費用、州営公社店での少ない取扱量など、現在は高い壁が立ちほだかる状況ではあるが、「業界が一緒に



11社のスタッフが揃って。2024年2月23日、バンクーバー市。



サッカーを楽しむ子どもたち。2024年3月17日、UBC (撮影 齊藤光一)

サッカーを通して交流を楽しむ

サッカーを通して交流を楽しむイベント「サッカーふれあいデー」が3月17日、ブリティッシュコロンビア大学(UBC)で開催された。主催はジョイアスFC、協賛UBC教育学部幼児教育学科。

初夏を思わせる陽気の中、朝から子どもたちの声が即席サッカーグラウンドに響いた。この日は約200人が参加。経験者だけでなく、サッカーに興味がある子どもたちも参加して楽しいサッカー教室となった。

ジョイアスFCは日系カナダ人で構成されるサッカーチーム。この日はジョイアス

FCを中心に、地元コミュニティとサッカーを通して交流する機会となった。

UBC教育学部教員の長谷山康一さんは、「私たちのサッカー・コミュニティの活動が文化を超えて、地元の全ての人たちのために学び合える場を提供し、そして楽しさを共有でき、多文化共生のシンボルとなるような機会を作りたいと思っています」と語った。

オンライン記事はQRコードから。



「B.C. 州かるた」引き続き日系センターで販売

グラッドストーン日本語学園が2020年の創立50周年を記念して制作した「B.C. 州かるた」が、同学園と日系文化センター・博物館内のミュージアム・ギフトショップで販売されている。



グラッドストーン日本語学園が制作した「B.C. 州かるた」(撮影 日加トゥデイ)

読み札の表にはBC州にゆかりの深い場所や人を盛り込んだ短い文章が、裏にはそれらの解説文が記載されている。どちらも生徒たちが自分たちで考え、調べて作ったもの。絵札ももちろん生徒自身が描いた。どれも特長を捉えていて、中にはパソコンを使って描いたものもあるという。

文章も絵も、生徒たちのBC州を想う気持ちがあふれた、「作品」のようにになっている。

生徒への愛情と教育への情熱をもって指導する



グラッドストーン日本語学園



- 2歳児から高等科まで一貫した日本語教育
- 2歳児から5歳児クラス入園児募集
小学科・中学科・高等科への編入生募集

住所: # 270-6688 Southoaks Cres.
Burnaby, 日系センター内
連絡先: 604-515-0980
e-mail: info@galdstonejls.com



帰国のお土産...持って帰る? 宅配にする?



お店

お得なローカル価格でお持ち帰り!

☆店売り限定品☆

メープルクッキー、キャンディー、ティー、シュガーなどメープル製品 いろいろ



☆店売り限定品☆

数の子昆布、いくら、サーモンジャーキーなど

※箱梱包出来ます。(有料)
※\$100以上のご購入で無料配達。
詳細はお問い合わせください。



日本宅配



お荷物軽々、楽々帰国!

送料は購入個数にかかわらずお届け先1件につきまとめて\$13。

重いもの、壊れやすいもの、冷凍商品、ワインやメープルシロップなどの液体も安心。

☆宅配限定品☆

ワイン、ライブロブスターシフォンケーキなど



シーボーン バンクーバー店

Tel.604-261-2230

1310 W.73rd Ave. Vancouver, B.C.

月~日 9:30am-5:30pm 祝日のみ休業 / 駐車場有り



日本宅配のお申し込み、お問合せは

TEL: 604-324-7166 FAX: 604-324-7132

月~金 8:00am-4:30pm Email: gift@seaborn.ca

www.seaborn.ca

「カナダの魅力語る」シリーズ第1回 「カナダでの体験が紡ぐ物語、 岡田誠司氏の農村での 新しい挑戦の序章」



茨城県筑波の自家農園にて。Photo by Koichi Saito

岡田誠司さん

筑波大学大学院客員教授、明治大学特別招聘教授
前バチカン特命全権大使、元バンクーバー総領事
カナダ滞在歴：オタワ6年、バンクーバー3年




1982年に外務省に入り、オタワのカールトン大学大学院での3年間の研修を経て、1986年からオタワの日本大使館での3年間の勤務を経て、2013年からバンクーバーの総領事としての3年間。カナダには総計9年間の滞在でした。

食料自給率は、日本が37%ほどであるのに対し、カナダは230%という桁違いの数字です。食料安全保障の観点から見ても、日本にとってカナダは極めて重要な国であることは疑いありません。

カナダ最大の魅力は素晴らしい自然にあります。それは誰も異存はないでしょう。車で大陸を横断したのですが、東西で異なる自然環境と文化を有し、まるで異なる国々を巡るような魅力にあふれていました。私はカヤック、スキーなどアウトドアが好きで、カナダではさまざまな場所で多様なアクティビティを楽しむことができました。

2023年7月、42年間の外交官生活にピリオドを打ち、妻と共に筑波山のふもと小さな農村に住み、大学で教鞭をとりながら農業に打ち込んでいます。若い学生たちとの交流も頻繁で、彼らに対してひとつ伝えたいことは、ぜひ外国へ足を運んでみてほしいということです。外国に身を置くことで気づくことは多く、それがとても重要だと信じています。外国に滞在した経験から、自分がいた日本という国の本質を改めて見つめ、自らが日本人であることを深く理解することができそうです。これがグローバルリズムへの一歩だと考えています。

長年外交官として、外国に日本文化を紹介し情報発信してきましたが、日本の田舎ではそのような文化活動が少ないことに疑問を感じていました。三味線や能などを知ってはいるのですが、実際に触れる機会が乏しい現状に矛盾を感じ、戻ってきてからは地元のコミュニティで積極的に情報発信していくことを決意しています。高齢化が進む過疎の農村で、コミュニティを活性化させる道を模索しています。

「カナダの魅力語るシリーズ」動画はこちらのQRコードから。


Vancouver Cherry Blossom Festival 2024 3月29日から開幕!

バンクーバーに春の訪れを告げる Vancouver Cherry Blossom Festival。今年は3月29日からさまざまなイベントが開催されている。発起人のリンダ・ポールさんの提案で2005年に始まった「バンクーバー桜まつり」は、今やバンクーバーの春の風物詩。

中でも人気イベントは、Sakura Days Japan Fair。日本の伝統や文化を体験することができるのが魅力で、毎年大人気。茶道や華道、書道などのワークショップや、和太鼓や空手などのパフォーマンスがあり、日本のフードや日本酒などのグルメも満喫できる。今年は4月13日、14日に開催。入場は有料で、チケットはオンラインで購入。

他にも、桜の種類や歴史について学ぶ Tree Talks and Walks や、桜にインスピレーションを受けて英語俳句を作る Haiku Invitational (3月1日からオンラインで受け付け開始、6月1日締め切り)、メトロバンクーバー各地でのポップアップイベント、桜のトンネルを自転車で楽しむ Bike the Blossoms など、イベント満載。約6万本が咲き誇ると言われるバンクーバーの桜は、

1930年代初めに神戸と横浜の市長が500本の桜をバンクーバーに贈ったのが始まり。それらはスタンレーパーク内にある日系カナダ人戦没者慰霊碑の周りに植えられた。

さらに Vancouver Cherry Blossom Festival のサイトによると1958年には当時の在バンクーバー日本国総領事館・田辺宗夫領事により「日加の永遠の記憶と友好」として約300本の桜が贈られたという。バンクーバーで咲く約4万3000本の桜は何らかの形で日本か

ら贈られたとポールさんが記している。春の訪れとともに、桜の美しさと日本文化、そしてバンクーバーの多様性を祝う Vancouver Cherry Blossom Festival は4月25日まで。

(記事 編集部)

オンラインでは動画も。QRコードから。



2023年ジャパンフェアでの鏡割り。2023年4月15日、バンクーバーセン植物園。(撮影 斉藤光一)



バンクーバー市 M.H. Macmillan スペースセンター前。Photo by Koichi Saito

先祖への敬意を現在につなぐ「チーナ」に込めた想い Cheena 代表ショーン・リトンさんインタビュー（後編）

両親が立ち上げたビジネスを引き継ぎ、「クオリティに妥協せず、多くの人に喜んでもらえる商品を変わず届けたい」と話すショーン・リトンさん。ビジネスとして商品開発への意欲を語る一方、「チーナ」が繋げている、先祖、祖母、そして両親への敬意が言葉の端々にあふれていた。

ハイダ語で「最高のサーモン」を意味する「Cheena」

ショーンさんによると、チーナのビジネスの始まりは父・ウェインさんの経験とアイデアからだったという。日本からビジネスで来加した水産関係者をブリティッシュ・コロンビア州北部に案内した時、漁をしていた漁師が昆布を捨てていることに気づいた水産関係者が「これは日本では高級食材だよ」と言ったという。

漁師が捨てていたのは数の子昆布。その言葉からヒントを得て、ウェインさんが数の子昆布を販売することを思いついた。しかもただ販売するだけではなく、きれいに切って化粧箱に入れた。日本へのお土産にサーモンも同様に用意した。当時スライスしたサーモンはなかったと話す。ここからお土産用のスライスしたスモークサーモン販売を思いついた。化粧箱に入れ高級感を出す。「地元産の原材料にこだわりクオリティの高い商品に付加価値を付けて日本向けに販売する」。それにふさわしい会社名は何かと考えたという。

クオリティの高いカナディアンフードを通して、カナダと日本の架け橋となれる会社にふさわしい名前…。

その時に先住民族との関係を大事にしているウェインさんの母 Georgina さんに思い至った。「そこで祖母を通してハイダ族の首長に話して、自分たちの思いを伝えて父に渡されたのが『チーナ』でした」

先住民族の首長から名前を与えられるのは稀なことだという。それから「いまでは著名となったアーティストの Donald Yeoman さんと両親とでチーナのロゴを完成させました」



Cheena 代表ショーン・リトンさん。Cheena 事務所。 (撮影 齊藤光一)

「Cheena」はハイダ語で「輝くサーモン」や「最高のサーモン」という意味だという。「この名前とロゴが示すものは、最高のカナディアンフード、カナダ産商品だと思っています」とショーンさん。Georgina さんが描いたハイダ族のカヌーの絵と先祖 Adam Grant Horne さんファミリーの写真は、チーナの名前とロゴと一緒にカナダ建国 150 周年を記念する限定ギフトボックスのデザインとなった。

先祖と祖母がカナダで果たしてきた努力への敬意と両親への思いが一つになった。

日本の顧客に喜んでもらえる商品を

カナダと日本をカナディアンフードでつなげたいという思いは今も変わらない。「台湾や韓国、中国にも輸出していますけど、最大のマーケットは日本です」と語る。

常に日本の顧客に喜んでもらえる商品をという思いで商品開発している。「例えば、スモークサーモンジャーキーはビールだけでなく日本酒にも合う『おつまみ』として人気があります」と説明する。

またメープルシロップは、本来は色が濃いほど濃厚な味わいが楽しめるが日本では淡い色のメープルシロップが好まれるという。そこで、日本向けに「メープルヌーボー (Maple Nouveau)」を用意した。「メープルシロップの収穫シーズンの最初の日に1回だけ採れる貴重なメープルシロップです。全てのメープルヌーボーには限定番号が付けられ「特別な商品となっています」。

アジア市場への進出が続くが「日本は私たちにとって最も大切で特別な市場です」とショーンさん。

日本へのお土産商品から始まった「チーナ」。世代が交代し、事業が拡大しても、1978年にバンクーバーダウンタウン1号店を始めた創業時から、引き継いだフィロソフィーは変わらない。「クオリティに妥協せず、多くの人に喜んでもらえる商品を届けたい」。両親の思いを受け継いで、ショーン・リトンさんの挑戦はこれからも続いていく。

(取材 三島直美)

フルインタビュー記事とインタビュー動画はオンラインで、QRコードから。



西川流 日本舞踊 西川流 カナダ 彩月会
第三回 温習会
Nishikawa-ryu Canada Satsuki-Kai
Japanese Dance Recital
“和と洋の調べに心寄せて”

特別ゲスト
Special Guests

フルート奏者
小西千恵子
Flautist
Chieko
Konishi

ピアノ奏者
新屋宗一
Pianist
Munekazu
Shinya

西川流カナダ彩月会「名取響名披露」にて Photo by Koichi Saito

日本舞踊 西川流カナダ彩月会 第三回 温習会
特別ゲスト：フルート奏者 小西千恵子、ピアノ奏者 新屋宗一

Nishikawa-ryu Canada Satsuki-Kai Japanese Dance Recital
Special Guests: Flautist-Chieko Konishi, Pianist-Munekazu Shinya

日時: 2024年 4月27日(土)午後 1時半開場・午後 2 時開演/午後 4 時 30分終演
Date & Time: Saturday, April 27, 2024 / 2:00 - 4:30 p.m.
Doors open at 1:30 p.m.

会場 Place: 日系文化センター・博物館 6688 Southoaks Crescent, Burnaby
Nikkei National Museum & Cultural Centre

入場料 Ticket fee: : \$10-
チケットのお問い合わせ Contact about the ticket : 604-584-8320

Gourmet Canadiana
Cheena
カナディアングルメを日本全国、日時指定でお届けします!

チーナショップと検索してください

Since 1978

www.cheenashop.com

創業1978年、信頼と実績のチーナをご利用下さい。
mail@cheena.com Tel: 604-648-0008

カナダセブンズ

日本女子代表強豪相手に惜敗が続くも パリ五輪へ手ごたえ

バンクーバーBCプレー스에서繰り広げられた7人制ラグビー「カナダセブンズ2024」は、2年連続、女子はニュージーランド、男子はアルゼンチンの優勝で幕を閉じた。女子日本代表は強豪相手に随所に光るプレーを見せたものの力及ばず10位に終わった。ただ今年7月のパリ五輪に向け手ごたえをつかんだ大会と振り返った。



カナダセブンズ3日目、9位決定戦。日本対アイルランド。2024年2月25日、BCプレーズ・バンクーバー。(撮影 斉藤光一)

サクラジャパン、カナダセブンズ10位も次のステップに手ごたえ

今大会の女子日本代表はプールBでオーストラリア、アメリカ、フィジーと対戦し3連敗。9位と12位決定戦に進み、南アフリカに24対5と快勝し、今大会初白星をあげた。9位決定戦ではアイルランドと対戦。パース大会では優勝したチーム相手にリードしながらも惜敗。10位となった。

キャプテン平野優芽選手は大会5試合を振り返り、「チームとしては最終的な順位には納得いくものではないですけど」と厳しい表情をしながらも、「自分たちのパフォーマンス的にはすごく改善して日本らしいアタックだったり、ディフェン

スというのを出すことではきたので、前向きなところは多いかなと思います」と一定の手ごたえを感じていた。

7月にはパリ五輪が控えている。セブンズシリーズに出場しているチームはほとんどパリ五輪に出場する。ここで上位に食い込めないという事はオリンピックでも勝てないことを意味する。

「試合によっていい時と悪い時の差がまだ大きいところがあるが私たちが上(位)に行けない弱い部分なのかなと感じています」と平野選手。1大会5〜6試合ある中で、日本らしいプレーを出せている試合もあれば、そうでない試合もあると反省を口にする。「5試合、6試合とコンスタントに自分たちのやりたいラグビーをどれだ

け出せるかっていうところが上(位)に行くために大事なかなと思っています」

2023カナダセブンズから格段に成長

鈴木貴士ヘッドコーチは昨年初出場したカナダセブンズと比べて「今年はさらに自分たちがやるべきことが、しっかりと選手一人ひとりが明確になっています」と話した。

初日のオーストラリアやアメリカとの対戦で、敗れはしたが選手たちの動きは明らかに昨年と違っていた。スピードだったり、ディフェンス力だったり、勝ちに行こうとする姿勢だったり、一つひとつのプレーが鋭さを増しているように見えた。それは、勝てなかったが強豪相手に先制トライを決め

たり、得点が僅差だったり、結果にも表れた。

今後オリンピックまでは二人ひとりのフィジカルな部分は継続的にやっていき、どれだけひとつのプレーにこだわってやっていけるかが今後すごい大事になっていくと思います。そのプレッシャーの中で自分たちのプレーを100%、120%出せるようにやっていきたい」と鈴木ヘッド。平野選手は「最終的には勝たないと結果がついてこないで課題の部分はまだまだつめていかなければいけないと感じています」とパリを見据えた。

詳しくはQRコードから。

(記事 三島直美)



佐藤派系東流空手

氷点下のバンクーバーで恒例の寒稽古



佐藤派系東流空手道、寒稽古のあとで。2024年1月13日、バンクーバー市イングリッシュベイ。(撮影 斉藤光一)

朝の気温がマイナス5度まで下がったバンクーバーで毎年恒例の佐藤派系東流空手の寒稽古が1月13日に行われた。

毎年1月第2土曜日にダウンタウンのイングリッシュベイで行われる寒稽古は今年で52回目。この日指導したUBC系東流空手インストラクターのマイク・ナカツ氏は「今年では最近では最も寒い寒稽古となりました」と語った。

それでも参加したメンバーは寒さを気にする様子もなく、「いち、に」と大きな声を出しながらうっすらと雪が残る海岸で稽古に励んだ。最後には全員で海に飛び込み、2024年の寒稽古を完遂した。

佐藤派系東流空手道国際

連合は佐藤明師範が指導するバンクーバーに拠点を置く空手道場。1970年代に道場を開き、現在ではバンクーバーのみならずブリティッシュ・コロンビア州各地やケベック州、海外にもメンバーを持つ。

1月の寒稽古以外にも、バンクーバー日系コミュニティでは8月に開催されるパウエルフェスティバルや9月の日系祭りのほか、今年4月のジャパンフェアでもパフォーマンスを披露する。

(取材 斉藤光一)

寒稽古の様子はYouTubeで。



LEARN TRADITIONAL JAPANESE KARATE

RESPECT

FITNESS

SELF-DEFENSE

Led by Master Akira Sato (9th Dan)

VancouverShitoryu@gmail.com

www.shitoryu.net

604 321 1815

6184 Ash St, Vancouver



能登半島地震被災者支援チャリティイベント「Noto Night」開催 カナダからエールを送る

今年1月1日に起きた能登半島地震で被災した人々を支援するためのチャリティイベント「Noto Night @ Nikkei Center」が2月17日、ブリティッシュ・コロンビア (BC) 州バーナビー市の日系文化センター・博物館で開催された。

イベントでは、ちび太鼓、ルーク&ゼーン (シークラム・ミュージック・クラブ)、フェリーチェ合唱団、天晴よさこいバンクーバーなどを含む7組のグループによる多彩なパフォーマンスが披露され、会場は多くの人で賑わった。

「一時的な支援ではなく長いスパンで支援していきたい」主催者 渡辺雅之さん

渡辺雅之さんは石川県に12年間住んでいたと言う。「Noto Night」企画から開催までの経緯と被災者への思いを聞くと、「元日に地震が起き、流れてくるニュースを見ると全て私が訪れたことがある場所でした。心がとても痛み、何かできることができないかという思いがこみ上げました」と語った。

今回のイベント開催には平居幹さんの協力があったと話す。「平居幹さんは2016年の熊本地震が起きた時に同じように日系文化センターでチャリティイベントを開催されました。彼から石川県のために行動を起こそうとお誘いを受けて、この度 Noto Night の開催に至りました」

最近カナダでは能登半島地震についてのニュースが出なくなったことを危惧している。「復興作業は長い道

のりになります。一時的な支援ではなく長いスパンで支援していきたいです。そしてこのイベントのように色々なことに関心をもっている人たちが一致団結することで、被災地の皆さんにエネルギーを送りたいという望みがあります」と語った。

渡辺さんが「Noto Night」を企画するきっかけを作った共催者の平居さんは、「元日に地震のニュースを見て本当に悲しかったです。地震、津波、火事の3つが揃ってしまいました。こういったチャリティイベントを開催することで、みんなの気持ちが一緒になれます。人々が助け合うことが僕の一番の望みです。ここ最近世界中で悲しいニュースであふれています。人々は本当に仲良くするべきです」と強く思いを語った。

この日来場していた男性は、「私は日本が大好きです。輪島市に行ったことがあり、とても良い思い出です。被災地の皆さん、復興に向けて本当にがんばっていると思います。ここからエールを送りたいです」とイベント参加への気持ちを語った。

(取材 古川紋)

寄付金をバンクーバー総領事館に

「Noto Night @ Nikkei Centre」で集まった寄付金を在バンクーバー日本国総領事館・丸山浩平総領事に手渡したことを主催者の渡辺雅之さんが報告し、協力者に感謝した。以下は渡辺さんからの寄稿。

.....

3月1日、BC-Japan Friendship Facebook グループの管理者である平居幹と渡辺雅之は、2月17日

に開催された「Noto Night @ Nikkei Centre」チャリティイベントで集めた募金を、丸山浩平総領事に渡しました。

イベント後、マッチング寄付や個人・グループからの追加寄付もあり、最終合計は16,560ドルとなりました。平居と私は、総領事館が日本政府の窓口として義援金を受け取ってくれたことに感謝を述べて、すべてのお金が能登半島地震被災者に届くようお願いしました。

.....



左から、渡辺雅之さん、平居幹さん、丸山浩平総領事。写真提供：渡辺雅之さん



オンライン記事はQRコードから。

「学校の垣根を越え、日本語のアウトプットの場として」 JALTA 第24回お話し発表会が開催される



発表会終了後、全員で記念撮影。(撮影 宗圓由佳)

JALTA 日本語教育振興会による第24回お話し発表会が2月11日、バンクーバー日本語学校並びに日系人会館ホールで行われた。

「この発表会は、学校の垣根を越え、生徒たちが日本語を学ぶ仲間として、ともにアウトプットを行う場です」とJALTA 会長ベイリー智子さん。そのため、順位もつけず、生徒たちの所属する学校も明記しないという。

発表は、小学科、基礎科、中高等科のカテゴリーに分かれて行われた。

小学科でペットをテーマに話したのは、アトキンソン萌華さんとスコットモンクリーフ敬美さん。それぞれ、飼っている犬、猫について、ペットの可愛らしさ、飼うことの大変さなどをいきいきと話した。

基礎科では日本や日本語をテーマにした発表が目立った。メーガン・ハインズさんは、アニメや漫画が好きで日本語を学んでいると言い、いつか家族で日本に行き、家族のために通訳をしたいという夢を披露した。

中高等科の発表は、内容のレベルの高さはもちろん、話し方も落ち着いて堂々としたもの。斉藤慎さんのテーマは「私と演劇」。演劇部の活動について、「演技で大切なのは恥を捨てること」と会場の笑いを誘いつつ、その楽しさや、やりがいについて語った。

昨年、今年と出席した在バンクーバー日本国総領事館・丸山浩平総領事は「子どもたちが普段の生活や取り組んでいることについて日本語で一生涯懸命話す、そのひたむきな姿に心を打たれました」と述べた。

ベイリー会長は「このお話し発表会では、生徒たちに普段の授業とは違うかたちで日本語を学んでもらいたいと思っています。開催にあたっては各学校の先生はボランティアで準備にも時間がかかるのですが、その甲斐あって今年も個性あふれる発表を見ることができました」と笑顔で話した。

(取材 宗圓由佳)

オンライン記事はQRコードから



ホワイトキャップス 50周年シーズンが幕開け GK 高丘開幕戦でスーパーセーブを見せる



大声で指示を出す GK 高丘。2024年3月2日BCプレース。(撮影 斉藤光二)

今年創設50周年を迎えたバンクーバー・ホワイトキャップスFCのシーズンが3月2日、BCプレースで幕を開けた。GK 高丘陽平にとってはMLS2年目のシーズンとなる。この日は約3万人のファンが詰めかけ、大声援を送った。

今季開幕戦は1-1の引き分けに終わった。高丘は失点を反省したものの、相手フォワードとの1対1の場面では、「(相手が)ドリブルしてくるあたりから僕の中では良い準備と予測ができたので、ちょっとギャンブル的な感じにいったんですけど、最後の局面のところで自分の中で判断を変えたので、それがあの場面で止められた一つの要因かなと思います」と振り返った。

今季から背番号も「1」に変わった。変更はチームからシーズンオフに打診されたという。「ちょっと悩んだんですけどね。まあつけてみようかなと思って」と笑顔を見せる。18に思い入れがあったと言いながらも、「心機一転、悪くないかなと思って付けました」と笑った。

4月には元日本代表吉田麻也が所属するLAギャラクシーと対戦する。

4月のホームゲーム
4月6日(土) 4:30pm トロントFC戦
4月13日(土) 7:30pm LAギャラクシー戦

オンライン記事はQRコードから



グラッドストーン日本語学園の1月行事 お正月遊び

例年通り、2学期の始業日には、「明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします」という慣れない挨拶から教室で元気な子ども達と始まる。そして、今月の目標にある「一年の計は元旦にあり」の言葉に沿って生徒は、「宿題を言われる前にやる」、「兄弟喧嘩をしない」、「起こされないで起きる」など思い思いの計画を発表する。

それから、みんなが楽しみにしている日本のお正月遊び、かるた取り(小、中、高、中学科)百人一首(中、高等科)・手作りすごろく(ひらがな・漢字・ことわざ等)・福笑い・はねつき・手作りこま回し・けん玉・書初め(中、高等科)と各教室を回っているいろいろな遊びをする。賑やかな楽しい笑い声が廊下に聞こえてくる。「もう一回やりたい」と言う生徒の希望で、1月中は短時間ではあるが、遊びを楽しみながら日本の文化の一面にも触れることの出来る新年のスタートとなった。

漢字検定実施

1年に2回、カナダで唯一漢字検定準会場として認定されている学園は、今年で22年目を迎えた。実施の週には大雪で公立学校は17日と18日が休校となり心配したが、交通事情には問題がなく20日に漢字検定を実施する事が出来た。

今回、準2級から10級まで、大人から小学生までが受験した。受験前には問題集を見ている生徒が多く、10分前に教室に入ってから監督からの説明に耳を傾けていた。

10級から8級までは、40分間で早く問題を解き終えて出てくる生徒も多く「大丈夫だったと思う」と言って帰りがけに話す様子に子ども達の頑張りがうかがえた。

7級から準2級は60分だが、時間いっぱい使って顔を赤くして出てくる生徒が「四字熟語は難しい」と話していた。受験者の中に昨年学園中学科3年で3級を合格し、1年経った高等科で準2級(日本の高校生や大学生の受験が多い)に挑戦した生徒がいた。「継続は力なり」という言葉を証明してくれているようだった。

(寄稿 グラッドストーン日本語学園)

能登半島地震支援茶会

2月11日・日曜日、東漸寺にて裏千家淡交会バンクーバー協会主催の能登半島地震の支援茶会を行いました。準備時間は十分には取れませんでした。連日映像で届く痛ましいニュースに、何かできる事はないかと思いついてのお茶会でした。日本領事館からは岡垣さとみ主席領事にご臨席頂き、大勢のお客様がご出掛け下さいました。

能登半島といえば日本海の荒波が思い浮かびます。お茶会で使う道具類は、掛け軸は「八風吹不動」、お菓子は「荒磯」、お茶碗は「宝船」、お茶杓は「春光」等、能登半島の風景とこれからの復興を願う組み合わせでした。お菓子も会員が心を込めて手作りし、お客様をもてなしました。一日も早い復興を祈る会員の気持ちが伝わり、お茶会に来られなかった方達からも多額のご寄付をお預かりさせて頂いております。義援金がお陰様で\$4,815.00集まりましたことをここに報告させていただきます。3月9日義援金を受け付けている裏千家京都の能登支援部に郵送し、また、3月11日に在バンクーバー総領事館にお届けいたしました。

皆様の熱いお気持ちと共に、敏速に義援金が能登半島の被災者のもとに届きますよう祈念しております。

皆様からの温かいご協力に心から感謝いたします。ありがとうございました。

(寄稿 裏千家淡交会バンクーバー協会)

2024年度建友会新年会開催

建友会の新年会が2024年1月26日、バンクーバー日系ガーデナーズ協会の事務所をお借りして開催されました。

毎年恒例の新年会に、今年は合計で30名以上が参加しました。建友会会員に加え、総領事館、ガーデナーズ協会、懇話会、企友会、女性企業家協会、日加商工会、日本酒協会からもご来賓として多数ご出席いただきました。

松原会長の新年の挨拶に続いて在バンクーバー日本国総領事館の久田領事から祝辞を頂戴しました。次にBC州日本酒協会代表であり建友会会員でもある小西氏から、日本酒について講演をいただきました。

乾杯につづき、会食をしながらテーブルごとに近況報告、情報交換をしました。クイズ大会のあと最後にパーマー副会長の閉会の挨拶で約2時間の新年会が締めくくられました。

建友会は2024年も毎年恒例の社会貢献活動や勉強会、ワークショップを企画運営していきます。イベントの告知、会員の情報につきましては建友会のホームページ、フェイスブックをご確認ください。今年もよろしくお祈りいたします。

(寄稿 建友会)



インドから帰国した写真家、 30年の悲願達成

今年2月、私は30年越しでインドへの旅を果たしました。愛用のカメラと動画撮影用にiPhoneを携え、インドのガンジス川を主な舞台にした小説、遠藤周作の「深い河」の文庫本を手にした旅でした。

30年前、ワーキングホリデーでバンクーバーに降り立ち、当初は北米から、ヨーロッパそしてインドへの旅行計画を抱えていました。しかし、様々な事情から果たせず、カナダからの帰国後は仕事と家庭に忙殺され、その夢は遠のいていました。

しかし、ワーキングホリデー時代に出会った現在インドで活躍する古賀義章さんの熱心な誘いを受け決意しました。

インドではシンプルに光と美しさを、カメラのファインダーを通して夢中で追い続けていました。「数週間だけのインド滞在で何が分かる?」と言われるでしょう。しかし、人種のモザイクと言われるカナダで培った経験が影響したのか、私がインドで撮った写真はバンクーバー同様に、様々な人に分かりやすい写真が多かったようです。今回、そこにビデオを組み合わせることで、インドへ行きたくても行かれない人にも、その場の雰囲気をより伝えることが出来ればと思っています。

30年の歳月を経て、果たした悲願の旅。これからも独自の手法で世界を切り取っていくことを私自身期待しています。

(寄稿 齊藤光一) 動画はQRコードから。



2024年度 企友会年次総会・懇親会開催

企友会(バンクーバー日系ビジネス協会)の年次総会並びに懇親会が、2024年1月31日にオンラインにて開催されました。

定足数に達する会員参加のもと、2023年度の議事録並びに会計報告の承認、活動報告が行われ、そして2024年度の理事の選出が行われました。今期の新執行部は以下の体制となります。

会長:白石有紀、副会長:マトソン悠治、事務局:澤田泰代、会計:高岡利和。その後、白石新会長より今年の活動骨子が発表されました。

公益法人として登録されてから、今年で31年目を迎える企友会、新しいリーダーシップと新体制のもと、更にBC州の日系事業家、起業を目指す人、そしてBC州で働くすべての人を応援するべく活動してまいりますので、応援よろしくお願いいたします!

(寄稿 企友会)

2024年 第24回日系コミュニティー合同新年会

1月13日、バーナビー市の日系文化センター・博物館で、第24回日系コミュニティー合同新年会(グレーターバンクーバー JCCA、日系文化センター・博物館、日系シニアズ・ヘルスケア住宅協会共催)が開かれ、寒波の中、約250人が出席し新年のあいさつを交わした。

冒頭で日系センター理事長のハープ・オノさんが挨拶し、全員で能登半島地震の犠牲者に黙とうを捧げた。続いて理事のルイーズ阿久沢さんが、今後も新しい出会いや横のつながりを大切に新年の伝統であるこの会を続けていきたいと述べた。

来賓の丸山浩平在バンクーバー日本国総領事は能登半島地震他への哀悼やお見舞いの意を述べつつ、良い一年となるよう共に取り組んでいきたいと呼びかけ、乾杯の音頭を取った。

お節弁当、ゲームや盆踊りを楽しんだあと、五明明子実行委員長が協賛・協力団体に謝辞を述べ閉会した。(寄稿 日系コミュニティー合同新年会実行委員会)

和醸良酒

Vol.1 和の心

序にかえて

今回「和醸良酒」と題して、日本酒や焼酎など日本のアルコールに関わる様々なお話を書かせて頂くことになりました。よろしくお願致します。

実は2021年まで「献上」というタイトルで日本酒についてブログを書かせて頂いていました。コロナ禍でお休みさせて頂いていましたが、日加トゥデイさんで今回記事投稿の機会を頂きました。ここに御礼を申し上げます。今回書かせて頂くのは、カナダでお楽しみ頂ける日本酒の情報をお伝えするだけでなく、日々の暮らしの中で日本酒の楽しみ方や、酒の肴になるような四方山話まで想うままに書き綴ってみました。思います。ではよろしくお願致します。

「伝統的造り」ユネスコ無形文化遺産へ

ここで日本酒について少しお話しをさせて頂きます。日本酒、本格焼酎などが、日本酒、本格焼酎など近代科学が普及する以前から、酒蔵で働く杜氏や蔵人などの経験の蓄積によって造り出された「伝統的な造り」と言われています。その「伝統的造り」が2023年のユネスコ無形文化遺産として日本政府からユネスコに提案書が提出されることになりました。これは我々業界団体としては、大変素晴らしいことだと考えており、是非ともユネスコ無形文化遺産として登録して頂きたいと考えています。

「和醸良酒」とは？

ご存じの方も居られるかも知れませんが、「和醸良酒」という造りで昔から受け継がれている造りがあります。これは「和の心は良酒を醸し、良酒は和の心を醸す」というものです。現在ではあまり見かけなくなりましたが、酒蔵で働く杜氏を長とする蔵人たちは、季節労働者として酒造りが始まる初冬に酒蔵に集まります。その蔵人たちは寝食を共にし、互いに呼吸を合わせ心を込めて、翌年の春までお酒を昼夜を問わず醸し続けます。この蔵人たちの「和の心」は美味しい良酒を造り、また良酒は酒蔵で働く蔵人に「和の心」を造ると言われているのです。

「和をもって貴しと為す」の精神

「和の心」と聞くと、聖徳太子の「和をもって貴しと為す」という言葉を子供に教わった記憶があります。基の典故は中国の「論語」のようですが、お互い尊重・協調し、よく話し合いなさいという、云わば「和の心」を持ちなさいという教えでした。これはまた、お互い尊重しつつも「安易に妥協せず、納得いくまで議論をしまさい」とも云われています。

「和」の精神に繋がってくるのではないのでしょうか。人種や国籍の違う選手が一つのチームとして心を一つにして戦うという訳ですね。

カナダのアルコール流通システム

カナダでは各州政府がアルコール流通を管理運営しており、他の海外市場と比べても、大変厳しい市場とされています。我々BC州日本酒協会(SABC)のメンバーは、カナダの業界団体としてこの「和の心」を心根に持ち、カナダ人の皆さんに日本の素晴らしい伝統文化でもある「日本酒」を伝えていければと考えています。



写真提供：齊藤酒造株式会社

「和の心」は、2019年ラグビーワールドカップで流行語にもなった「ONE TEAM」ワンチー

Axis Planning Inc.

株式会社アクシスプランニングは、北米の西玄関といわれるカナダ・バンクーバーに拠点を置く総合商社です。

アルコール事業では、日本の美しい伝統文化でもある日本酒やアルコール製品を、独自のマーケティング戦略でカナダ市場へ輸入・販売展開をしています。SNSなどを有効活用すると同時に、SAKE MAGAZINEというお酒に関するウェブマガジンを立ち上げ、北米の皆さんに日本酒の魅力伝えるため、日本酒紹介や飲み方などを提案しています。

コラム紹介

- 音楽の楽園～もう一つのカナダ…山野内勘二
 - カナダ“乗り鉄”の旅……………大塚圭一郎
 - 着物語り……………コナともこ
 - 楠瀬智子の暮らしに役立つ歯と口の豆知識……………楠瀬智子
 - ことばの交差点……………矢野修三
 - 「セレンディピティ」幸運をつかむ……………許澄子
 - 投稿千景……………エドサトウ
 - またお薬の時間ですよ!……………佐藤厚
 - ゆかりの読書記録……………岩崎ゆかり
 - 和醸良酒……………小西隆之
 - Lalaのシネマワールド：映画に魅せられて……………LALA
 - Let's 海外終活～終活は新しい大人のマナー……………叶多範子
- (敬称略)

1970年創立

さくらシンガーズ演奏会

2024年5月11日(土) 午後2時開演

The Unitarian Church of Vancouver
949 West 49th Avenue, Vancouver, B.C.

入場料：無料(寄付歓迎)
連絡先：604-221-0545
もしくは
info@thesakurasingers.org

春のイベントインフォ 2024

桜咲くバンクーバーで春のイベントをみつけよう!

バンクーバーも桜が見頃となり、春の訪れを感じる今日この頃。お出かけしたい季節となったバンクーバーのイベントを紹介。

3月29日～4月25日

Vancouver Cherry Blossom Festival

期間中にバンクーバー各地でイベントが開催される

4月7日

Richmond Cherry Blossom Festival

リッチモンド市スティープストーンで開催される桜まつり

4月8日～14日

Whistler World Ski & Snowboard Festival

毎年開催されるウィスラーでの10日間のスキー&スノーボードフェスティバル



4月23日～28日

Vancouver Fashion Week

北米2番目の規模を誇るファッションショー。日本からも多くの若手デザイナーが参加している (David Lam Hall, Chinese Cultural Centre of Greater Vancouver)

4月13日、14日

Sakura Days Japan Fair

バンデューセン植物園で開催される日本がテーマの桜まつり。バンクーバー桜まつりの一環イベント

4月15日～

Abbotsford Tulip Festival

アボツフォードで開催されているチューリップフェスティバル (3663 Marion Rd, Abbotsford)

4月20日

Vancouver Vaisakhi Parade

サレー市で開催されるカナダ最大のインドカルチャーフェスティバル。毎年30万人が訪れる

4月21日

Vancouver Sun Run

バンクーバーで最も人気の10キロ・チャリティランニングイベント。毎年4万人が参加する

4月22日

Earth Day

地球を考える日。年に一度の世界的なイベント

4月27日

西川流カナダ彩月会 第3回温習会

日本舞踊西川流カナダ彩月会による7年ぶりの開催 (日系文化センター・博物館)

5月2日～12日

DOXA Film Festival

ドキュメンタリー・フィルムフェスティバル

今年で23回目を迎える国際ドキュメンタリー・フィルムフェスティバル

5月4日

バンクーバー・メトロポリタン・オーケストラ 2023-24 ファイナルコンサート

(UBC Chan Centre)

5月4日から順次

Artisan Farmers Markets

アンプルサイド、バーナビー、ブレンドウッドで始まるファーマーズマーケット

5月11日

さくらシンガーズコンサート

日本の楽曲を中心とする混声・女声合唱演奏会 (Unitarian Church of Vancouver)

5月14日 (バンクーバー)

Stars on Ice

カナダ・アメリカ・日本のスケーターが大集合するスケートショー (ロジャーズ・アリーナ)

バンクーバー広島県人会からのお知らせ

バンクーバー広島県人会では今年7月初旬に年次総会を兼ねた昼食会を開催いたします。これまで県人会に参加したことがない方も大歓迎。広島出身者、広島と縁のある方、広島カープファンなど、広島に興味がある方のご参加をお待ちしております。会員も含め、詳細は追ってお知らせいたします。興味がある方はEメール van.hiroshimaclub@gmail.com まで。

From the Vancouver Hiroshima Club

The Vancouver Hiroshima Club (aka Kenjin-kai) will host a luncheon in early July, the first in five years. Anyone interested in Hiroshima is welcome.

Further details will be announced soon. If you are interested, please email van.hiroshimaclub@gmail.com.

読者プレゼントのお知らせ

「西川流カナダ彩月会」第三回温習会 (4月27日) のチケットを抽選で5組10名 (2名/1組) にプレゼントいたします。

ご希望の方は件名「温習会チケット希望」と明記して、promo@japancanadatoday.ca に4月15日までにご応募ください。

当日会場でチケットをお渡ししますので、メール内容にフルネームをご記載ください。

サクラデイズ・ジャパンフェア (4月13日、14日) のチケットを抽選で10名にプレゼントいたします。ご希望の方は件名に「ジャパンフェアチケット希望」と明記して、希望日を記入の上、4月9日までに promo@japancanadatoday.ca にご応募ください。

ご応募、お待ちしております。

Japan Canada Today

日加トゥデイ

Editor: Naomi Mishima

Mailing address:

PO Box 38634 North Vancouver, BC, V7M 3N1

Email:

contact@japancanadatoday.ca

Advertising:

ad@japancanadatoday.ca

Website:

https://www.japancanadatoday.ca/

Publisher:

N. Mishima/ MH Pacific Media Inc

編集より / From Editor

日加トゥデイとして2年目を迎えました。カナダと日本の懸け橋となれる新聞を目指していきます。今年は7月、12月にも新聞発行予定です。引き続き、よろしくお祈りいたします。

Hello! As we embark on our second year, we aim to bring you a more Japan Canada experience than our inaugural year. We plan to publish two more editions in 2024. Thank you for joining us on this journey.

Funded by the Government of Canada

Canada



JAPANESE CANADIAN LEGACIES

2024年の新聞「日加トゥデイ」発行予定

7月中旬 2024年夏号

12月上旬 2024年冬号

新聞配布先

IZUMIYA / SUZUYA / FUJIYA

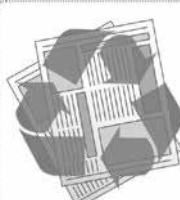
隣組 / 日系センター

バンクーバー総領事館

バンクーバー中央図書館

バンクーバー日本語学校

バンクーバー日系合同教会



新聞紙のリサイクルにご協力をお願いします

THANK YOU FOR RECYCLING THIS NEWSPAPER

日加トゥデイは SNSでも配信中!

📧 @jpncontoday

📺 @jctoday

JC Today Youtube videos in English and Japanese. Enjoy!



Yohei Takaoka opened with a tie in his second year with the Whitecaps

Japanese goalkeeper Yohei Takaoka entered his second season in Major League Soccer (MLS). The Vancouver Whitecaps FC opened their 50th anniversary season at BC Place on March 2, 2024. Takaoka has played as a starting member in all four games so far, with two wins, one loss, and one tie. Over 30,000 fans cheered the team on the opening day. Takaoka said, "It's really nice to play knowing over 30,000 fans back us up."

Japanese Canadian fans will have an exciting game ahead. The Caps host LA Galaxy on April 13, a former Japanese national team captain, Maya Yoshida, will be playing against Takaoka.



Whitecaps goalkeeper Takaoka against Real Salt Lake on March 23, 2024 at BC Place, Vancouver. Photo by Koichi Saito/Japan Canada Today

"Noto Night" successfully raised funds for Noto earthquake survivors in Japan

On February 17, a fundraising event called "Noto Night @ Nikkei Centre" was held at the Nikkei Cultural Centre and Museum to support the survivors of the earthquake that hit the Noto peninsula. The event was successful, according to one of the organizers, Mr. Mas Watanabe, who had lived in the Noto area for about 12 years. He expressed his sadness at the devastation caused by the earthquake.

The organizers have now provided an update on their fundraising activities, which we will share below.

On March 1st, Miki Hirai and Mas Watanabe, administrators of the BC-Japan Friendship Facebook Group, handed over the donations collected at the "Noto Night @ Nikkei Centre" charity event held on February 17th to Consul General Kohei Maruyama. After the event, there were matching donations and additional contributions from individuals and groups, bringing the final total to \$16,560. Both organizers expressed gratitude for the Consulate-General to accept donations on behalf of the Government of Japan, and requested that all funds be directed to assist the victims of the Noto Peninsula earthquake.

Satokai Canada hosted its coldest beach karate practice in years

Shito-Ryu Satokai Canada hosted its 52nd annual karate beach practice on January 13 at English Bay. Despite the temperature being minus 5 degrees, the event was a great success. UBC Shitoryu Karate instructor Mike Nakatsu said it was the coldest practice in recent years. You can watch the karate beach practice on our YouTube channel.



Dr. Wayne Okamura Dental Office



Dr. Kusunose

日本語対応のできる楠瀬智子先生は
毎週火木金と土曜日(月1回)に勤務

【治療内容】定期健診とクリーニング、
虫歯の治療、根管治療、抜歯、入れ歯、
矯正治療(インビザライン)、
インプラント、ホワイトニング、
ボトックス注射など

【住所】#202-2732 W Broadway, Vancouver
バス Broadway×Macdonald下車すぐ、
Safewayの道路を挟んだ向かいのビルの2階

【電話予約】604-736-7374
(日本語対応可)

【診療時間】火～金と隔週 土: 7:30～18:00
(曜日により診療時間は異なります)




CANADOO
ENTERPRISES INC.

住宅・商業物件
新築・リノベーション
日本からの出店コンサルティング

お客様のニーズに合わせた
空間づくりをお手伝いいたします！




canadoo.ca | 604-687-6252 | home@canadoo.ca

Japan Canada Today

Ms. Lorene Oikawa received the Foreign Minister of Japan's Commendation

On March 14, 2024, the Consulate General of Japan in Vancouver hosted a presentation ceremony to honour Ms. Lorene Gayle Oikawa, who was awarded the Foreign Minister's Commendations in 2023.

Ms. Oikawa has held several important positions, including the President of the National Association of Japanese Canadians and the Greater Vancouver Japanese Canadian Citizens' Association.

During the ceremony, Consul General Kohei Maruyama congratulated Ms. Oikawa on receiving the award and introduced her contributions to the Japanese Canadian community and the Japanese community with many positions and roles she held, saying, "She had contributed to the promotion of Nikkei history and Japanese culture as well as cultural exchange and friendship between Japan and Canada. I would like to express my sincere respect and appreciation."

Ms. Oikawa's relatives, friends, and colleagues from Canada and Japan attended the ceremony to celebrate her achievement. She expressed her gratitude and joy, saying, "It was a surprise, and I'm very honoured and happy, especially to have my family and friends. It really bridges the connection with me being a fourth-generation Canadian of Japanese ancestry, and it bridges the connection between Japan and Canada."



Ms. Oikawa (Left) and Consul General Maruyama on March 14, 2024 in Vancouver. Photo by Koichi Saito/Japan Canada Today

She also spoke of the legacy of Japanese Canadians by telling the stories of their ancestors who struggled in Canada, embracing and supporting all cultures into the future, and especially taking pride in their Japanese Canadian history.

"There are a lot of people that I owe thanks and feel a connection that is special to me. And I continue those relationships and value them. And, part of our relationships and work that I've done with so many of our elders and the community, I pay tribute to them and all that has helped to shape me and my work. My heart is with the whole Japanese Canadian community across Canada," she said.

Vancouver Cherry Blossom Festival celebrates Japanese culture



Cherry Blossoms in Stanley Park, Vancouver. Photo by Koichi Saito

The Vancouver Cherry Blossom Festival, which takes place annually during spring when Metro Vancouver is painted pink with cherry blossoms, started on March 29.

Various events showcasing cherry blossoms are being held in different locations, making them significant events that bring spring vibes to the city. The Sakura Days Japan Fair is one of the most popular events where you can experience Japanese culture and enjoy cherry blossoms. It will be held on April 13th and 14th at VanDusen Botanical Garden.

According to The Vancouver Cherry Blossom Festival website, the beginning of Vancouver's cherry trees was a gift from the mayors of Kobe and Yokohama in the early 1930s. They presented the city of Vancouver with 500 Japanese cherry trees for planting at the Japanese cenotaph in Stanley Park, which honours Japanese Canadians who served in WWI. Now, about 60,000 cherry blossoms are said to bloom in Vancouver every year.

Vancouver Cherry Blossom Festival runs until April 25.

You can watch "Sakura Days Japan Fair 2023" on our YouTube.



Announcement from Japan Canada Today

In 2024, Japan Canada Today will conduct an interview project to gather the stories of individuals who experienced Japanese Canadian internment.

We warmly welcome those who can participate or may know someone interested in participating to reach out to us. Please do not hesitate to contact us if you have any inquiries before joining, such as the interview questions.

This April marks the 75th anniversary since the Canadian government lifted its internment policy, a significant milestone. Additionally, last year commemorated 35 years since the Canadian government issued an apology. We aim to illuminate the experiences of Japanese Canadians and the resilient communities that have transcended discrimination.

If you can contribute to this endeavour, please let us know. Your cooperation is greatly appreciated. Thank you.